

NEW HOUSING JOURNAL

新住宅 ジャーナル

VOL51

2

February

2013



住宅産業の新市場発見レポート



スーパービバホーム岩槻店（埼玉県さいたま市）



ソーラーパネルは屋根前面に 20 kw 分、122 枚設置



5000 坪の店舗内の約 4 割がリフォーム向け建材・設備コーナー

スーパービバホーム岩槻店

建具展示では日本最大規模のホームセンター

ＬＩＸＩＬグループの傘下でホームセンター事業を行っているＬＩＸＩＬビバ（埼玉県上尾市 豆成勝博社長）では、大型店舗である「スーパービバホーム」内で、リフォーム向け資材のラインナップを強化している。12月5日にオープンしたスーパービバホーム岩槻店（埼玉県大宮市）は約5000坪と、埼玉では三郷店（7000坪）に次ぐ規模。店舗内の右半分が資材コーナーで左半分が生活商品コーナー。同社によると39・5%の資材がリフォーム資材に置き換わった。

建具の展示では日本最大級

ＬＩＸＩＬグループでは近年、「建デポプロ」における建材販売事業の動きが業者の間で注目を集めているが、ＬＩＸＩＬビバでは、ホームセンター事業としてのプロユーザー向け資材の展開という面で特徴がある。

例えば、建具類のコーナーを見ると350種類のドア等が置かれており、建具の品揃えでは日本一のホームセンターと言えるだろう。品揃えで見ると、手づくり感のあるオーダー対応の無垢ドアも見られるが、その他はＬＩＸＩＬ、Ａ＆Ｋ、大建工業と大手企業3社のドアにしばらくこんでいる。

「シェルターユニットバス」落下衝撃試験 衝撃が緩和されて人形に変化がない



開発の
“鍵”

ユニットバスを耐震化

耐震化された家の中に

さらに頑強なコンテナ（シェルター）

国や地方自治体では、耐震改修の促進策などの施策による耐震化の向上に取組んでいるが、耐震化率は平成20年時点で住宅が79%、特定建築物が約80%となっている。平成20年までに達成すべき数値よりも約2%マイナスの状況であり、更なる促進をしている。リフォームでは最も工事が多い水まわりで、意匠上の影響を与えず、耐震シェルターも設置しようとする新しい開発が行われている。北海道札幌市のJ建築システムが発売を計画している「シェルターユニットバス」である。10月24日に北海道職業能力開発大学校で落下衝撃試験が行われ、落下物に対する優れた強度と耐衝撃性が実証された。

シェルターUBの仕組み

一般的に浴室は建物の1階外周面に配置され、その1面又は2面が外壁に接するプランが多い。そのため、改修時には、筋かいや開口部は残したまま補強することが施工性、コストパフォーマンスにも優れているが、耐震性能に課題が残る。